

情勢報告（令和3年4月分）

中央東農業振興センター嶺北農業改良普及所

本山町の農業のさらなる発展に向けて

～本山町クラスタープラン意見交換会を開催～



熱心に意見交換する参加者

3月25日、本山町プラチナセンターで本山町農業クラスタープラン意見交換会が開催され、クラスター構成員や関係機関等20名が参加しました。

本山町クラスタープランは、施設園芸農家を核とした農産物の生産拡大や担い手の確保、交流人口の拡大等に向けた取組により農業クラスターの形成を図ることを目的として、農業、移住、観光、加工等、町内の各関係者が連携する計画です。

意見交換会では、施設園芸農家として参入予定のエフビットコミュニケーションズ（株）の取組や構成員との連携について協議しました。

参加者からは、「企業参入によって地域に雇用が生まれる」、「飲食との連携に繋がる」など取り組みに期待する意見が出されました。

普及所は今後、本山町クラスタープランの実現に向け、エフビットコミュニケーションズの参入支援等を実施していきます。

顧客の目にとまる商品PRを！

～第2回POPの作り方勉強会開催～



プランナーからのアドバイスを熱心に聴く店舗スタッフ

3月25日、「道の駅とささめうら」で高知県6次産業化プランナーによるPOPの作り方・商品の見せ方勉強会が開催され、店舗スタッフ2人が参加しました。

この勉強会は道の駅の販売力向上に向け普及所が企画・運営しており、プランナーと連携してフォローアップを実施しています。

1月の第1回勉強会後のPOP作成等実践状況について報告し、プランナーから改善方法のアドバイスを受けました。

スタッフからは、効果的な掲示方法や商品を目立たせる陳列方法など活発に質問が出されていました。

今後も、POP掲示の効果を検証するなど魅力ある売り場づくりを支援します。

花きの生産安定に向けて ～花卉部会現地検討会～



意見交換する生産者ら

4月9日、JA高知県れいほく花卉部会の現地検討会が、生産者、JA、普及所計12名が参加して行われました。

生産者らは、各ほ場でユリやトルコギキョウ等の栽培管理について意見を交換し、普及所は気づいた点を指導しました。特に新規就農者のほ場では定植から温度管理までの詳しい助言がされ、若手育成に意欲的な姿勢が見られました。

今後も普及所はJAと連携して、生産者同士の意見交換の場づくりを続け、嶺北産花きの高品質安定生産を支援していきます。

若手もベテランもレベルアップしよう！ ～ゆず部会接ぎ木・剪定講習会～



うまく接げているかな？
緊張しながらの接ぎ木実習

4月15日、土佐町でJA高知県れいほく園芸部ゆず部会接ぎ木・剪定講習会が開催され、新規就農者と新規参入者を含む生産者、JA、普及所計10名が参加しました。

普及所から今後の病虫害防除を含む栽培管理を指導した後、篤農家による接ぎ木と、電動剪定バサミを使った剪定の実演があり、参加者全員が接ぎ木を実際に行うとともに今後の剪定について情報交換しました。参加者からは「電動剪定バサミを自分も使ってみたい」「接ぎ木は自分の園地でも試したい」という声が聞かれました。

今後も普及所は、部会全体の栽培技術向上を目指して、関係機関と協力しながら講習会等を実施します。